

委員会報告書

委員会名	平成28年度第5回生産技術委員会
開催日時	平成29年1月12日(木) 15:30~18:00
開催場所	三井石油開発(株)10F プレゼンテーションルームA
出席者 (敬称略)	安楽委員長、倉本副委員長、山本、古座野、三浦、日比、城戸、住廣、島田、林田、村井、大内、建守、古井、河合、内田、兒玉(運営幹事)、田代(運営幹事) 以上26名中18名
議事	<ol style="list-style-type: none"> 1. 委員交代 <ul style="list-style-type: none"> ・ なし。 2. 幹事会報告 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成29年度春季講演会を石鉱連と共催としてはどうかとの意見が出ており、議論を継続中。 ・ 会誌デジタル化に関し、web上での公開方法、CD送付、簡易印刷での配付等を中心に議論が進行中。 3. 理事会報告 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成28年度秋季講演会の総括がなされた。 4. 平成29年度春季講演会シンポジウムテーマについて <ul style="list-style-type: none"> ・ 各社からの講演は最大2件とし、シンポジウム講演は8件を想定する。内2件は大学との共著であり、その中でも1件は教授からに講演していただける可能性もある。 ・ シンポジウムテーマ名は今後、【プロジェクト価値の最大化】、【不確実性及びリスク評価】、【回収率向上】の3つを基にメールベースで募集決定する。 ・ また、シンポジウム構成や切り口も併せてメールで募集し、次回委員会までにプログラム案を作成する。 ・ 構成や切り口のアイデアとして、以下の4つ程度の案が会議中に出された。 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 開発段階(時間軸による構成わけ) ✓ 要素技術(要素技術、それを統合したプロジェクト) ✓ 不確実性の内訳(データ有無、物理現象) ✓ 油ガスの生産フロー(油層から地表設備) 5. 平成29年度春季講演会見学会について <ul style="list-style-type: none"> ・ 神奈川ルートで2社(IHI, JFE)訪問を第一候補として手配することとなった。 6. 資源評価レポート作成依頼について <ul style="list-style-type: none"> ・ 石鉱連より依頼があり、生産技術委員会では非在来型資源の章の更新を担当することとなった。まずは誰に執筆を依頼するか、またデータの開示、著作権の扱いを確認する方針となった。 7. 石油技術協会ウェブサイト: 石油開発ABC改訂依頼について <ul style="list-style-type: none"> ・ 石油技術協会 HP 委員長より上記ページの改訂依頼があった。生

	<p>産技術委員会担当分については当該 HP 委員にて対応することとなった。</p> <p>8. 次回委員会開催場所について</p> <ul style="list-style-type: none">・ 第7回：平成29年3月9日（木） 15:30～ 石油資源開発(株) <p>9. 話題提供</p> <ul style="list-style-type: none">・ 「Transient Pressure Unloading - A model of hydrostatic pressure loss in wells after cement placement -」 三井石油開発 技術統括部 西川 総明 様 <p style="text-align: right;">以上</p>
--	---